



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月23日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東  
 コード番号 7309 URL <https://www.shimano.com>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 泰三  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員ESG推進部・コーポレートガバナンス統括部・経理部管掌 (氏名) 金井 琢磨 (TEL) 072-223-3254  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	100,557	△20.2	13,421	△52.1	28,852	0.9	23,687	17.2
2023年12月期第1四半期	126,071	△12.5	28,009	△26.4	28,596	△27.4	20,203	△29.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 51,576百万円(73.6%) 2023年12月期第1四半期 29,713百万円(△46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	263.69	—
2023年12月期第1四半期	223.11	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	908,758	836,781	91.9
2023年12月期	871,731	802,396	91.9

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 835,574百万円 2023年12月期 801,166百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	142.50	—	142.50	285.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	142.50	—	142.50	285.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	190,000	△27.8	21,800	△59.6	41,800	△38.9	33,300	△33.9	370.96
通期	420,000	△11.5	56,800	△32.1	86,800	△16.0	66,300	8.4	738.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期 1 Q	89,822,000株	2023年12月期	90,022,000株
---------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年12月期 1 Q	56,057株	2023年12月期	56,027株
---------------	---------	-----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期 1 Q	89,832,613株	2023年12月期 1 Q	90,553,130株
---------------	-------------	---------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、世界的な金融引き締め政策による各国経済への影響、先行き不透明なウクライナ・中東情勢や中国経済の回復鈍化が足枷となり、世界経済の回復基調は緩慢なものとなりました。

欧州では、エネルギーコストや原材料価格の高騰は収束しつつあるものの、個人消費の低迷が続き、景気は力強さを欠きました。

米国では、金融引き締めが続く中でも底堅い雇用と良好な所得環境に支えられ、景気は堅調に推移しました。

中国では、不動産市場の長期的な不況を背景とした消費者マインドの冷え込みを受け、景気回復は減速しました。

日本では、物価高に伴い消費者の節約志向も高まり、景気回復は緩慢なものとなりました。

このような環境の下、自転車、釣具への需要は引き続き弱含みであり、当第1四半期連結累計期間における売上高は100,557百万円（前年同期比20.2%減）、営業利益は13,421百万円（前年同期比52.1%減）、経常利益は28,852百万円（前年同期比0.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23,687百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 自転車部品

長期的なトレンドとして、自転車への関心は高い一方で、依然需給調整が続いており、世界的に市場在庫は高い水準で推移しました。

海外市場においては、欧州市場では、主要市場であるドイツやベネルクス諸国では自転車への高い関心は継続した一方で、その他の国ではインフレや景気減速の影響を受けて消費者マインドは冷え込み、市場在庫は高めで推移しました。

北米市場では、自転車への関心は底堅かったものの、完成車の店頭販売は軟調で、市場在庫は引き続き高い水準で推移しました。

アジア・オセアニア・中南米市場では、インフレの高進や経済不安の影響を受けて個人消費が低迷し、完成車の店頭販売は低調となり、市場在庫は高い水準で推移しました。中国市場では、アウトドアブームの追い風を受け、ロードバイク人気が続く中、完成車の店頭販売は好調に推移し、市場在庫は適正レベルを維持しました。

日本市場においては、円安による完成車価格の高騰や消費者の買い控えの影響を受けて店頭販売は低調となり、市場在庫は高めに推移しました。

このような市況の下、12段変速となった「105」やグラベル専用コンポーネント「SHIMANO GRX」などの製品にご好評をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は76,090百万円（前年同期比22.6%減）、営業利益は10,471百万円（前年同期比52.7%減）となりました。

#### ② 釣具

世界的に加熱気味であった釣具の需要に落ち着きが見られた昨年来の局面から、販売は弱含みで推移したものの、増加していた市場在庫の調整には進展の兆しが見え始めました。

日本市場においては、市場在庫の調整局面により、需要の停滞から市況は足踏み状態となり、販売は力強さを欠きました。

海外市場においては、北米市場では、高めの市場在庫で推移したものの、昨年と比べて釣具の需要が高まり、販売は好調でした。

欧州市場では、市場在庫の調整局面となり、販売は力強さを欠きました。

アジア市場では、景気低迷により消費者マインドが冷え込み、市場在庫は高めに推移し、販売は軟調でした。

豪州市場では、安定した気候も手伝い釣具の需要が高まり、市場在庫は適正水準を維持し、販売は堅調に推移しました。

このような市況の下、新製品の電動リール「BEASTMASTER MD」や新製品のスピニングリール「TWIN POWER」、新製品ロッド「POISON ADRENA」などの製品に多くのご注文をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は24,369百万円（前年同期比11.9%減）、営業利益は2,961百万円（前年同期比49.8%減）となりました。

#### ③ その他

当セグメントの売上高は97百万円（前年同期比5.4%減）、営業損失は11百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は908,758百万円(前連結会計年度末比37,027百万円の増加)となりました。これは、現金及び預金が12,653百万円、受取手形及び売掛金が7,498百万円、建設仮勘定が6,591百万円、建物及び構築物が3,140百万円、投資有価証券が2,954百万円、商品及び製品が1,985百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債合計は71,977百万円(前連結会計年度末比2,642百万円の増加)となりました。これは、未払法人税等が2,798百万円、買掛金が2,263百万円それぞれ増加し、流動負債のその他が1,321百万円、製品保証引当金が939百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は836,781百万円(前連結会計年度末比34,384百万円の増加)となりました。これは、為替換算調整勘定が25,795百万円、利益剰余金が6,640百万円、その他有価証券評価差額金が1,892百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において、依然として市場在庫は高い水準で推移しており、先行き不透明な状況は今後も続く見通しであるものの、ドル高の進行に伴うアジア通貨安の影響から営業外収益が発生したこと、中国市場でロードバイク人気が続出し、第2四半期に計画していた販売の一部前倒しによる増収効果、並びに売上原価率の改善により売上総利益が増加したこと等を踏まえ、次のとおり変更いたします。

## 2024年12月期 第2四半期(累計) 連結業績予想数値の変更 (2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	190,000	18,000	28,000	21,000	233.42
今回修正予想 (B)	190,000	21,800	41,800	33,300	370.96
増減額 (B-A)	—	3,800	13,800	12,300	
増減率 (%)	—	21.1	49.3	58.6	
前年第2四半期(累計)実績 (2023年12月期 第2四半期)	263,250	53,908	68,409	50,378	556.81

## 2024年12月期 通期連結業績予想数値の変更 (2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	420,000	53,000	73,000	54,000	600.23
今回修正予想 (B)	420,000	56,800	86,800	66,300	738.59
増減額 (B-A)	—	3,800	13,800	12,300	
増減率 (%)	—	7.2	18.9	22.8	
前期実績 (2023年12月期)	474,362	83,653	103,369	61,142	676.77

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	493,933	506,586
受取手形及び売掛金	31,602	39,101
商品及び製品	74,293	76,278
仕掛品	31,771	31,681
原材料及び貯蔵品	6,424	6,632
その他	15,071	16,332
貸倒引当金	△342	△629
流動資産合計	652,753	675,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	76,763	79,903
機械装置及び運搬具(純額)	33,005	32,953
土地	14,317	14,486
リース資産(純額)	5,433	5,595
建設仮勘定	22,994	29,586
その他(純額)	5,468	5,423
有形固定資産合計	157,982	167,948
無形固定資産		
のれん	1,898	1,839
ソフトウェア	13,225	14,059
その他	6,864	7,233
無形固定資産合計	21,989	23,132
投資その他の資産		
投資有価証券	23,781	26,735
繰延税金資産	9,693	9,400
退職給付に係る資産	2,804	2,826
その他	3,174	3,162
貸倒引当金	△447	△430
投資その他の資産合計	39,006	41,693
固定資産合計	218,977	232,774
資産合計	871,731	908,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,025	13,289
未払法人税等	5,737	8,535
賞与引当金	3,041	2,847
役員賞与引当金	141	51
製品保証引当金	16,017	15,078
その他	25,870	24,548
流動負債合計	61,834	64,350
固定負債		
繰延税金負債	3,179	3,148
退職給付に係る負債	1,253	1,314
その他	3,067	3,164
固定負債合計	7,500	7,627
負債合計	69,334	71,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,640	5,640
利益剰余金	647,172	653,813
自己株式	△1,264	△1,184
株主資本合計	687,162	693,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,902	6,794
為替換算調整勘定	109,101	134,897
その他の包括利益累計額合計	114,003	141,691
非支配株主持分	1,230	1,207
純資産合計	802,396	836,781
負債純資産合計	871,731	908,758

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	126,071	100,557
売上原価	73,770	61,513
売上総利益	52,300	39,044
販売費及び一般管理費	24,290	25,623
営業利益	28,009	13,421
営業外収益		
受取利息	3,924	5,907
受取配当金	219	109
為替差益	-	9,401
その他	163	314
営業外収益合計	4,306	15,733
営業外費用		
支払利息	57	8
為替差損	3,076	-
自主回収費用	449	136
その他	137	157
営業外費用合計	3,720	301
経常利益	28,596	28,852
特別損失		
工場建替関連費用	196	60
特別損失合計	196	60
税金等調整前四半期純利益	28,399	28,792
法人税、住民税及び事業税	7,293	5,679
法人税等調整額	824	△675
法人税等合計	8,117	5,003
四半期純利益	20,282	23,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	78	100
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,203	23,687



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	20,282	23,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	1,892
為替換算調整勘定	9,501	25,895
その他の包括利益合計	9,430	27,787
四半期包括利益	29,713	51,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,575	51,375
非支配株主に係る四半期包括利益	137	200

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2023年4月25日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、2024年2月27日に普通株式200,000株を取得しました。この結果、単元未満株式の買取りによる増加も含め、当第1四半期連結累計期間において自己株式が4,147百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2024年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年3月27日に自己株式200,000株の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が4,227百万円、自己株式が4,227百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
一時点で移転される財	98,298	27,670	103	126,071	—	126,071
一定の期間にわたり移転 される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	98,298	27,670	103	126,071	—	126,071
外部顧客への売上高	98,298	27,670	103	126,071	—	126,071
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	98,298	27,670	103	126,071	—	126,071
セグメント利益又は損失(△)	22,123	5,894	△8	28,009	—	28,009

(注)1 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 売上高には、顧客との契約から生じる収益とそれ以外の収益を含めておりますが、そのほとんどが顧客との契約から生じる収益であり、その他の収益に重要性はないため、区分表示しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
一時点で移転される財	76,090	24,369	97	100,557	—	100,557
一定の期間にわたり移転 される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	76,090	24,369	97	100,557	—	100,557
外部顧客への売上高	76,090	24,369	97	100,557	—	100,557
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	76,090	24,369	97	100,557	—	100,557
セグメント利益又は損失(△)	10,471	2,961	△11	13,421	—	13,421

(注)1 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 売上高には、顧客との契約から生じる収益とそれ以外の収益を含めておりますが、そのほとんどが顧客との契約から生じる収益であり、その他の収益に重要性はないため、区分表示しておりません。